

# 意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【4班】

地区コミ	樋脇地区コミュニティ協議会	参加人員	29人			
開催日時	平成25年 8月 6日(火) 19:00~20:50					
開催場所	樋脇公民館					
出席議員 (担当)	議員名	出欠	担当	議員名	出欠	担当
	上野 一誠	○	挨拶・市政報告	小田原 勇次郎	○	司会進行
	宮里 兼実	○	記録・報告書作成	成川 幸太郎	○	議会報告
	新原 春二	○				

## 意見交換の内容

(凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見)

### 1 通学路整備について

#### 《意見交換の概要》

- ◆ 樋脇小門前の郵便局から富山理容までの間に歩道が無く、児童生徒が通学する際に危険があり、私有地を通っている状況にあることから、歩道整備を早急に図ってほしい。
- ◇ 現況は、歩道の必要性を強く感じる。その為には、関係地権者の確認と同意が必要である。  
(後日、井上会長から地権者に同意がとれたとのご連絡あり)
- ◇ 地権者の同意を持って県当局に要望を上げていただきたい。市議会及び行政も県当局に要請する。

#### 《主な要望等》

- ◆ 児童生徒が通る私有地駐車場も、これまで教育委員会が管理していたが、駐車場管理契約も現在されていないのではないのか、行政の管理区分が明確になっていない。
- ◆ 花壇も、以前は樋脇公民館の人がやっていたが今はしていない。
- ◆ この歩道設置要望箇所は、今日まで何故このような状況に至ったか分からない。
- ◆ 早急の整備をお願いしたい。地権者同意はコミュニティで努力する。
- ◆ 同意後、県当局要望する。市議会や行政当局にもご尽力をお願いしたい。

### 2 樋脇のシンボル「丸山」の整備について

#### 《意見交換の概要》

- ◆ 現在、丸山の頂上は山道の登り口を閉鎖しており、上に登ることができない。  
上には「日露戦争の記念碑」があり、公園としての活用だけでなく、史跡、文化財等の視点からも樋脇のシンボルである「丸山」を大切にしていきたい。今一度、活気のある「丸山」になる為に、頂上まで登れるように整備をしていただきたい。
- ◇ 丸山は、「丸山生活環境保全林」としての位置づけである。約4年位前に、落石等危険のために現在立ち入り禁止になっている。管理する箇所も整理をしていく必要もある。
- ◇ 樋脇の方々が、これまで「丸山」をまちのシンボルと思い、記憶し忘れることなく「丸山」に思いを寄せていただいていることがよく理解できた。ご意見ご要望等を検討していきたい。

#### 《主な要望等》

- ◆ なぜ立ち入り禁止になったのか知らなかった。子ども達も遠足や活動ができるようにしていただきたい。ふるさとを思う気持ちを形で表したい。
- ◆ 地区コミの地区振興計画でも活用のあり方を検討していきたい。

### 3 道路の危険箇所の改修について

#### 《意見交換の概要》

- ◆ 県道市比野東郷線の木場酒店付近のカーブの改良
- ◆ 市道樋掛祢礼北線の田代坂付近の落石について(危険箇所の改修)をしていただきたい。
- ◇ 県道の木場酒店付近のカーブの改良は、地権者の同意が必要である(後日井上会長から地権者の同意を得られたことの報告を受ける)
- ◇ 現場は確かに、雑木等も道路側にはみ出しており、危険な状態にあることは事実でもある。
- ◇ 地権者の同意が得られるならば、県当局に要望書をあげていただきたい。
- ◇ できたら樋脇小校門前の歩道設置と一緒に要望されてはいかがか。
- ◇ 市道の落石箇所については、落石危険の看板も設置してあるが、看板が見づらい位置に設置してある。看板位置については、早急に支所とも連絡を取って対応したい。

#### 《主な要望等》

- ◆ 市道維持管理等については、職員も車の上からでなく、足で歩いて状況を判断してほしい。目配り気配りが足りない。
- ◆ 県道整備については、市議会、行政もご尽力をお願いしたい。

### 4 その他

#### 《要望等》

- ◆ 杉馬場三文字(岩元商店周辺)の信号機設置要望について
- ◇ 杉馬場三文字の信号機設置については、設置に向けた手続きをされていかれるが、交通安全協会やコミュニティ協議会が一体的に要望活動を展開していただきたい。
  
- ◆ 城内線道路整備について(交通量の増加について)
- ◇ 城内線については、確かに、永利の信号機の関係から、城内線を利用する車も多くなっている。
  
- ◆ 樋脇高校跡地利活用について
- ◇ 樋脇高校跡地利活用については、現在、県当局とも協議中であり、グラウンドゴルフ場として公認コースの基本設計を策定している。
  
- ◆ 雇用促進住宅について
- ◇ 雇用促進住宅については、川内・入来宿舍の購入が決定し、平成26年4月から入居開始を予定している。
  
- ◆ 支所廃止について
- ◇ 支所廃止については、現在、棚上げしている状況である。多くのパブリックコメントに対する対応や職員数の削減等、今後の大きな検討課題でもある。
  
- ◆ 介護保険料、国保税が高いのでは。